



サイアムクボタメタルテクノロジー株式会社は、顧客・株主・従業員・会社の関係者等の個人情報をに誠実に遵守するとします。そこで、個人情報保護法(Personal Data Protection Act, B.E. 2019)に準じて、会社の関係者のプライバシーを保護することになります。また、個人情報を明確に管理出来る様に、経営者より SKMT の個人情報方針(Privacy Policy)を活用して、運営することを推進しています。

1. 適用範囲 (Scope)

本個人情報方針は会社の従業員及び会社の個人情報処理に関わる方を対象者として適用されること。

2. 定義 (Definition)

- 2.1 情報処理 (Processing) とは、個人情報に関わる情報収集・記録・整理・保管・改善・改定・引き戻し・処分・トランスファー・展開等を実行すること
- 2.2 個人情報 (Personal Data) とは、生存する個人に関する情報であって当該情報に含まれる氏名、メール、電話番号、IP アドレス、写真、国籍、宗教、政治の観点、遺伝情報、バイオメトリクス、その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの
- 2.3 保有個人情報 (Data Subject) とは、個人情報によって識別される特定の個人をいう。
- 2.4 情報管理者 (Data Controller) とは、データ処理の適法性責任を負い、当該管理者は、使用及び開示などを決定する権限を有します。
- 2.5 個人情報の処理者 (Data Processor) とは、個人または団体が情報処理者となることができ、管理者の代理として実務的な個人データの処理を行うものとなります。

3. 個人情報保護規程: 個人情報保護ガバナンス (Personal Data Protection Governance)

- 3.1 会社が個人情報保護法に準じて、個人情報を明確に管理することが出来る様に、管理の仕組みを作成しながら、適切な進め方と処置項目を以下の様に決定しております。
 - (1) 社内の個人情報管理は法律上及び会社の個人情報保護規程に基づいて、情報の管理、施行、状況フォロー等を運用させる為に、個人情報保護組織 (Organizational Structure) を決定すると共に、組織に関わる関係者の役割責任を明確に決定することとする。
 - (2) 会社の個人情報保護責任者 (SKMT Data Protection Officer: SKMT DPO) を任命することとします。個人情報保護責任者の役割は、会社の個人情報保護規程 に基づいて、管理の仕組みを運用します。
- 3.2 会社が個人情報保護方針 (Policy)、個人情報保護管理標準 (Standards)、ガイドライン (Guidelines)、プロシジャール(Procedures)、個人情報保護法及び会社の個人情報保護規程に関わるその他の書類を作成すること。
- 3.3 会社の個人情報保護規程を継続的に遵守させ、管理をすることが出来る様に、方針管理プロセス(Policy Management Process)と基づいて、施行すること。
- 3.4 従業員が個人情報保護の重要性を認識させる様に、会社より個人情報保護に関する教育を定期的に行いながら、講習を得た関係者が会社の個人情報管理保護規程を承知して、理解させることをしなければなりません。





4. 個人情報保護規程：個人情報処理について (Personal Data Processing)

- 4.1 会社が個人情報処理者として、個人情報を処理したり、個人情報を法律上通り、正しく処理したりする義務があります。尚、個人情報処理適用範囲及び保管期間については法律と会社の方針の必要性に応じて、決定しなければなりません。また、会社は守秘義務があります。
- 4.2 会社が法律と会社の個人情報保護規程に準じて、個人情報処理の運営を管理する義務があります。
- 4.3 会社が法律に基づく、個人情報処理記録 (Records of Processing: RoP) を作成して保管しております。そして、個人情報の改定があった場合、個人情報処理記録を更新しなければなりません。
- 4.4 会社が収集の目的及び個人情報処理内容と言うプライバシーノティス (Privacy Notices) を明確にすることとします。また、法律上に準じ、個人情報の保有者から同意をしてもらうと共にそれらの情報を監査する措置を実行しなければなりません。
- 4.5 会社が正確な個人情報の確認方法及び個人情報を正しく改定する体制を明確に管理することとしなければなりません。
- 4.6 会社から個人情報を他人に渡す時、法律上に記載した規程と会社の個人情報規程とに基づいて、権利や利益を守る為に、会社が個人情報を取得した第三者との同意書を作成すること。
- 4.7 個人情報を外国にいる第三者に渡す時、法律上とに基づいて必ず施行する義務があります。
- 4.8 個人情報の保管期間が切れる時に、法律上で決まった個人情報を処分する義務があります。
- 4.9 個人情報処理の影響とリスクの低減をさせる様に、会社が個人情報に関わるリスク評価及び措置対策を決定して施行すること。

5. 個人情報保護規程：保有個人情報の権利対応について (Data Subject Rights)

保有個人情報の権利・利益を取得させる様に、会社が法律に基づいて、措置や方法を作成しておく。そして、保有個人情報の権利を使うリクエストに対応する評価及び記録を進めます。

6. 個人情報保護規程: 個人情報のデータセキュリティ管理について (Personal Data Security)

- 6.1 会社が情報の漏えい等が生じないように安全に管理すること。また、要配慮個人情報を取得する時は、本人の同意が必要です。
- 6.2 異常状態に関わる個人情報を常に管理の対応が出来る様に、会社が異常状況に関わる個人情報の運営方針 (Privacy Incident Management Policy) を作成してから、異常状況の対応方法 (Incident Response Program) も決定しておく。
- 6.3 会社は、法律に従って個人情報の所有者・政府の役人・個人情報管理者 (会社は個人情報の処理者或いは管理者と共同する場合) ・他人に通知するプロセスを提供します。

7. 個人情報保護規程: 個人情報保護コンプライアンス (Personal Data Protection Compliance)

- 7.1 法律内容を更新した場合、会社の規定もその内容を合わせる様に内容を改定して整理することとします。
- 7.2 法律の最新版と合わせる様に、会社が個人情報保護方針 (Policy)、個人情報保護管理標準 (Standards)、ガイドライン (Guidelines)、プロシジャール (Procedures)、当該資料の見直しを定期的に行います。

8. 役割責任 (Roles, Duties and Responsibilities)

- 8.1 個人情報保護委員会の役割責任は以下のようです。
 - (1) 個人情報保護法及び会社の個人情報方針に基づき、管理を行っています。
 - (2) 個人情報保護法に基づき、会社の個人情報を効率的に運営出来る様に管理を行っています。





個人情報保護規程・プライバシーポリシー (Privacy Policy) について

- 8.2 個人情報委員会及びリスク評価管理委員会は、個人情報委員として次のような役割責任を行っています。
(Privacy Committee and Risk Management Committee)
- (1) 個人情報に関わる異常状態を発生する時、その状態を直ぐ管理して対応が出来る様に、個人情報管理仕組みや当該の内部管理や個人情報の異常処置方針 (Privacy Incident Management Policy) 及び異常状態の対応方法 (Incident Response Program) を作成すること。
 - (2) 会社の個人情報方針に基づく、遵守効率を評価してから、その評価結果を個人情報保護委員会に年に一回報告をしなければなりません。また、個人情報に関わる様々なリスクとそのリスク管理を適切な管理の仕組みを施行するべきです。
 - (3) 個人情報保護法及び会社の個人情報方針に基づく、標準 (Standards) とガイドライン (Guidelines) を作成して施行する
- 8.3 個人情報保護責任者の役割責任 (SKMT DPO) は、法律上に基づく以下のような業務を行っています。
- (1) 個人情報保護の進捗状況を定期的に報告し、法律上の規定と合わせる様に、個人情報保護の内容を改定したり、更新したりしなければなりません。
 - (2) 個人情報保護法及び会社の個人情報保護規程を理解させる様に、従業員にアドバイスします。
 - (3) 各部門の運営が法律及び個人情報保護規程の通りに遵守することが出来るか確認する義務があります。
- 8.4 従業員の役割責任は下記の通りです。
- (1) 会社より決められた個人情報方針の標準 (Standards) ・ガイドライン (Guidelines) ・プロシジャー (Procedures) 個人情報保護の当該資料等を遵守する義務があります。
 - (2) 個人情報保護に関する異常状態 (情報漏洩等) を報告したり、個人情報保護法及び会社の個人情報方針の違反を発見したりする場合、管理監督者に報告する義務があります。
9. 会社の個人情報保護方針のルール違反の罰則規定
- 会社の個人情報保護方針のルール違反をする場合、会社の就業規則に準じて懲罰実行及び法律上より厳罰に処するという内容になっております。
10. 個人情報の流出を出た場合の対応について
- 社内での個人情報の流出を出た場合、見つけた方が会社の個人情報保護の担当者に早く連絡しなければならない。そして、会社が個人情報の流出が出た場合の対応方法に準じて、推進していきます

(Mr. Hirofumi Nishii)

President

Rev.01, 03 Feb 2025

(Mr. Boonlert Bovornwatananon)

Vice President

Rev.01, 03 Feb 2025

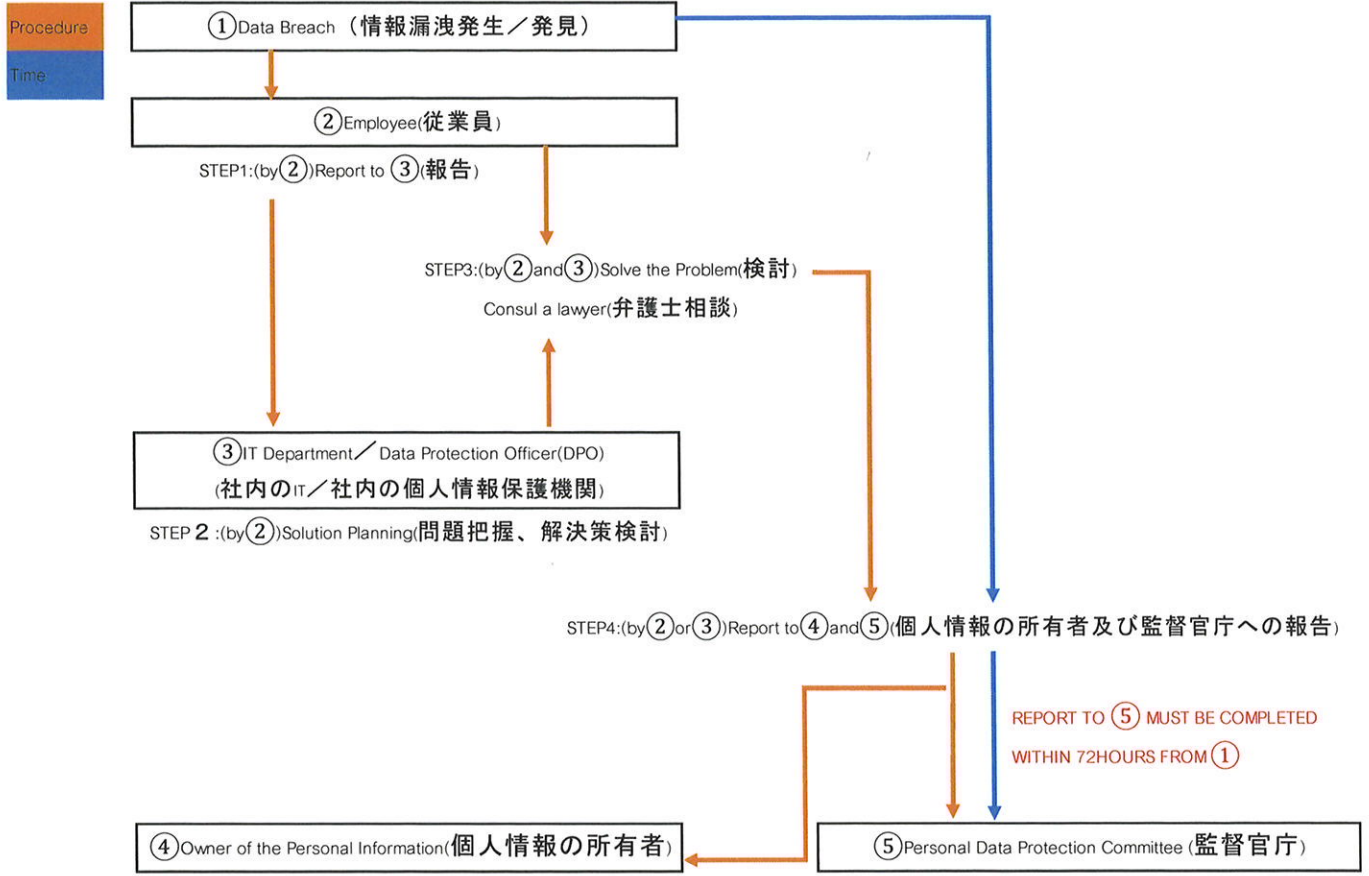




添付: 個人情報保護規程・プライバシーポリシー (Privacy Policy) について

個人情報流出事件があった場合の対応について (Personal Data Breach)

Note: ① Data Breach, ② Employee, ③ IT Department/DPO,
④ Owner of Personal Information, ⑤ Personal Data Protection Committee





Personal Data Breach Record Form

Name

Surname

E-mail

Telephone

Date and Time found data breach **

Please describe in detail what happened. **

How did you find out about the data breach *

Volume of the data breach *

Type of personal data owner (select all that apply) *

Customer Employee Not sure

Other (identify)

Types of data breach (select all that apply) *

Contact information

Official documents such as ID cards

Usernames, Passwords

Race or nationality

Religious information

Gender information

Health information

Not sure

